



土堂小 自ら学ぶ 学校だより



尾道市立土堂小学校
令和5年11月1日 第8号

〒722-0032 尾道市西土堂町 18-6
電話:0848-23-3921 FAX:0848-23-3922
e-mail:tsuchido-e@onomichi.ed.jp

学校教育目標:志を持ち、未来を拓く子どもの育成

～学習発表会からの学びを生かして～

11月霜月を迎えました。朝夕の冷たい空気が秋の深まりを感じさせます。千光寺の木々の葉が、少しずつ思い思いの色に染まり、「山糺う」季節がやってきました。

子供達は、先日行われた学習発表会において、地域や保護者の方々から温かなメッセージをいただき、ますます意欲を増して、学習や生活に取り組みを進めています。

行事は点で終わらせるものではありません。点が線となり、面となって子供達の成長につながっていきます。発表を機に次の学習展開につながっています。特に、生活科や総合的な学習の時間の子供達の姿は、生き生きとしています。

1年生は、秋みつけに行き、たっぷりと秋に触れる中で気付きを高めています。秋の自然物を使って試行錯誤力を発揮し、おもちゃづくりに発展しそうです。2年生は、発表会において8人で力を合わせて生まれるパワーをより実感し、そのパワーで商店街に何度も足を運び、「商店街のステキ」を1年生に分かりやすく伝えようと意欲的に準備を進めています。3年生は、商店街の皆様にも応援して頂き、自分達のお面とチラシで観光客の方々にベッチャーまつりを広めようと繰り出しました。4年生は、各教室に出向き、自分達が防災の大切さを伝えるんだと、「土堂小防災スクール」を実施してくれています。5、6年生は、地域に出向き、地域の方にアンケートをとったりお話を聞いたりする中で、自分達で学習課題を決めました。5年生は「尾道クリーンプロジェクト」6年生は、太鼓や自分達で考えたイベントで地域を元気にしたいという思いで取り組みを進めています。

生活科や総合的な学習の時間の本質は、「探究的な学習の過程」にあります。探究的な学習の過程の中で実社会や実生活と関わり、異なる多様な他者との対話を通じて考えを広めたり深めたりし、今求められる力を高めるための大切な学びをしています。

学習過程の中で、地域・保護者の方々には、多くのことにご協力頂いています。子供達の学びに深まりを頂いています。ありがとうございます。



学習発表会がんばりました！

10月15日(日)に、学習発表会がありました。今年度は、家庭からの参加人数の制限もなく、開催することができました。保護者の皆様には、朝早くからお越しいただき、ご参観いただき、ありがとうございました。

子供達は、普段の学習の成果、発表会に向けた練習の成果を発揮し、一生懸命にがんばる姿を見せてくれました。おうちの方にがんばるところ、かっこいいところを見てもらいたいという気持ちが強かったのだと思います。3・4年生では、総合的な学習の時間の発表を行いました。3年生は「ベッチャー祭り」、4年生は「防災」について発表し、保護者の皆様からも「勉強になった」という声をいただきました。総合の勉強は、まだまだ続きがあります。今後の子供達の活躍にもご期待ください。

保護者の皆様には、学習発表会のアンケート、感想をコドモンでいただいているところです。100%肯定的な回答をいただいております。そして、「子供達の成長を感じた」「子供達の真剣に演技する姿に感動した」「子供達のがんばりを家族みんなで見られてよかった」など、たくさんのうれしい言葉もいただいております。参観に際しましては、途中の入れ替えや靴袋の持参等、お願いすることが多くありました。特に、参観の際には、譲り合って参加いただく様子が見られました。保護者の皆様のマナーや思いやりを感じました。

皆様からいただいた声を、今後の学級経営、次年度の発表会等に生かしてまいります。引き続きよろしくお願いたします。



5年生



6年生



1年生



2年生



4年生



3年生

林間学校に行ってきました！

10月19日(木)、20日(金)に、5年生が、福山少年自然の家で林間学校を行いました。

5年生にとって、おうちを離れて、友達とみんなで泊りで学習をするのは初めてのことでした。

「みんなで楽しく安全に～自律・切り替え・聞く力～」というテーマを自分達で決め、4つの資質・能力(「つながる知識」「試行錯誤力」「主体性」「協働性」)を活用しながら、その力を高めていく2日間となりました。

1日目の主な活動は、人間関係づくり活動(SAFプログラム)とキャンドルサービスでした。2日目の主な活動は、野外炊飯(カレー作り)とフィールドビンゴ(雨のため所内ビンゴ)でした。

どの活動も5年生はみんな主体的に取り組んでいました。5年生の特によかったところは、自分の役割だけをするのではなく、みんなで協力し合えること、友達が失敗しても責めないことだと感じました。キャンドルサービスの講師をしてくださった先生からは、みんなで場を楽しもうとするところ、楽しむときと聞くときの切り替えができていることを褒めていただきました。

5年生も半分をすぎました。立派な6年生になるために、高学年としてどうすべきかを自ら考えて行動できるように、林間学校で学んだことを生かして、さらにはがんばります！



卒業生が活躍しました！

広島県立広島中学校から、1週間、2名の卒業生が、職場体験に来てくれました。

2人は、教師という職業に興味をもち、「教える」ということについて課題意識をもって、日々勉強をしていました。各学級に入って授業の様子を見たり、掲示物の作成などの環境整備を行ったり、外遊びも一緒にしてくれたりしました。土堂っ子太鼓の練習も指導してくれて、烏須井八幡神社での発表に向けて5年生を大きく成長させてくれました。

最終日には、6年生に特別授業をしてくれました。中学校ってどんなところなのか、小学校との違いは何か、勉強の仕方はどのように変わるのか、部活動はどんなものなのかなどを説明してくれたり、6年生の質問に答えてくれたりしました。

小学校でがんばっておいた方がいいことについて、2人から話してもらいました。「リーダー性を高めたらいい」「いろいろな本を読んでおいた方がいい」というアドバイスをしてくれました。

最後には、広島中学校の伝統で運動会等で行っているハカ(ラグビーのニュージーランドオールブラックスが行う儀式)を、やってみせてくれました。

たった1週間でしたが、卒業生が立派な姿を見せてくれて、小学校のみんなにとって、刺激や憧れになったと思います。今後の活躍が楽しみです。



灯りまつり・市子連運動会、ありがとうございました！

10月7日(土)には灯りまつり、8日(日)には市子連運動会がありました。保護者の皆様にお世話になり、子供達ががんばることができました。

コロナが明け、多くの行事ができるようになってきました。一つ一つの行事の経験が、子供達の力を伸ばす機会となっています。経験を自信につなげていきたいです。

